

八十二証券

サービス別に専門家育成

3カ年計画 株や債券・投信など



八十二証券(上田市)は社員専門性向上を柱とする2011年度末までの経営計画をまとめた。サービスを株式、富裕層向けのプライベートバンキング(PB)、債券・投資信託等に3分類、社員をそれぞれに配置する。親会社の八十二銀行の店舗網での商品販売も推進。株式相場の変動に左右されない収益構造を築く。

八十二銀行との連携も強める。銀行の店舗で従来より手がけてきた証券口座開設の取り次ぎに加え、座組の取次ぎや証券会社との商品の販売も始める。証券仲介業を営む銀行店舗へ八十二証券から

2、3人を派出して担当させる。将来はPBコンサルティングの専門家も配置。顧客の運用ニーズに応じて銀行と証券の双方に顧客を取り次ぐ。銀行と証券の共同店舗も広げる。「店舗の運営コストが少なく、幅広い顧客層の来店が見込める」(経営企画室)ためだ。本店などの一部を除いて共同店舗に切り替える方針で、現在12の店舗で総数を将来的に20店まで増やす。

エフソングダイレクト 台湾社のPC発売 今月末

中央レンタ

格安レンタカー

来月から10人乗り1日6300円



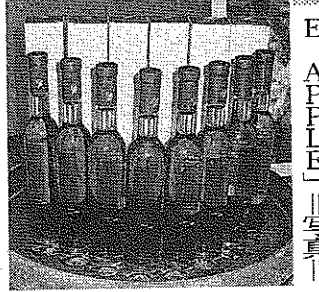
中央タクシーのグループ会社、中央レンタ(長野市、宇都宮恒久社長)は、タクシー車両を再活用し料金を抑えた「格安レンタカー」を7月1日から始める。10人乗りワゴン車(写真)を1日6300円(対人対物限額無制限の保険料込み)で、一般的なレンタカー料金の半以下水準に抑え、需要を開拓する。

長野信金

前期最終利益58%減

単独有価証券損失響く

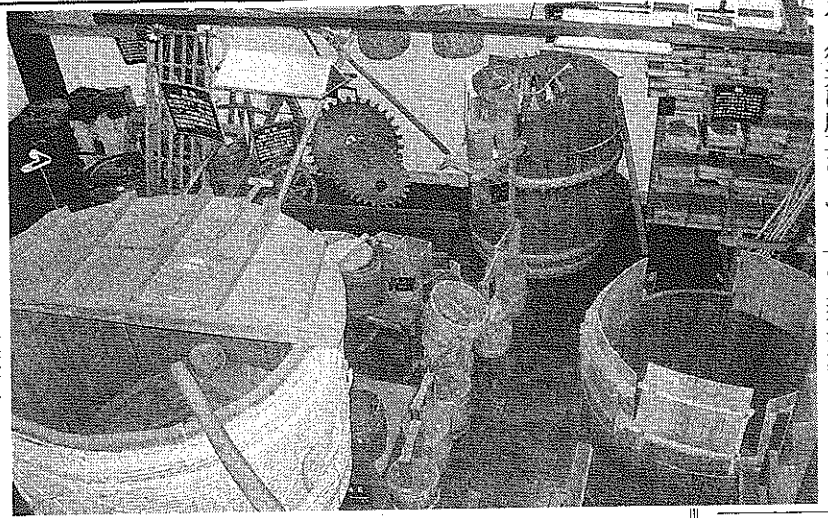
長野信用金庫(長野市、原徹副理事長)が19日発表した2009年3月期の単独決算は、最終利益が前期比58.9%減の4億1600万円だった。大型倒産の減少で不良債権の損失は縮小したものの、世界的な金融危機を受けて保有する債務0万円の赤字。株式や投担保証券(CDO)や株



安曇野ワイナリー 高級リンゴワイン発売

08年3月末から約90億円悪化した。これが響き、従来基準での3月末の自己資本比率は21.05%と同2.76%低下した。本業のもうけを示す実質業務純益は29.5%減の33億8200万円。預

中国の環境セシ 長野県と日 機構(シエト 易情報センタ



昔の貴重な酒造り道具が並ぶ酒造展示室

スポット

1500 銘柄展示、昔の道具も

立山黒部アルペンルート(大町市)の玄関口として知られる長野県大町市は、北アルプスの豊かな水を使った酒どころでもある。その地場産品を生かした観光施設として、大町温泉郷の開発者が1980年に設けたのが「信州大町温泉郷 酒の博物館」だ。伝統的な酒造りの道具や資料を集め、観光客らに親しまれている。

酒の博物館(大町市)

上がって2階。まず信州の地酒、90銘柄の一升瓶が正面に展示されている。酒造りの現場を指揮する杜氏(とうじ)の全図の分布図、昔ながらの酒の造り方をイラストや模型を使って解説したコーナーなどがある。 次いでメインの展示室へ。全国から集めた1500の銘柄の瓶が並ぶ。00の銘柄の瓶が並ぶ。四方の壁を異なる銘柄の酒瓶がぎっしり埋め尽くしてあり、杜氏だ。温泉はみな感心して帰って行く。郷の宿泊客に加え、アル

長野

長野 0266-1232-130117 松本 0266-3136-13017